

発電所だより

5月号

平成26年5月発行 東北電力女川原子力発電所総務部広報グループ 女川町塚浜字前田1 電話0225-53-3111 原子力の情報をホームページで公開しています。http://www.tohoku-epco.co.jp/

《さらなる安全性向上に向けた取り組みを進めています（第2回）》

現在、女川原子力発電所2号機について、「世界最高水準の安全レベル」を目指した新規制基準に適合しているか、原子力規制委員会による審査を受けているところです。今回の「発電所だより」では、2号機で進めている安全対策のうち主なものについて紹介します。

当発電所は、今後とも、新規制基準への対応にとどまらず、さらなる安全性向上に向けて、地域の皆さまの安心につながるよう対策に万全を期してまいります。

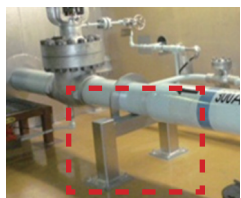
各進行段階とも、二重・三重の対策を用意【対策の厚み】

施設を守る

地震・津波対策

【耐震工事】

1000ガルの揺れに対しても重要施設の損傷を防止



配管への部材追加例

【防潮堤のかさ上げ】

現在の防潮堤を海拔約29m*にかさ上げ



かさ上げ工事が進む防潮堤

火災・溢水対策

【火災対策】

発生防止、早期検知対策に加え、延焼防止のため、貫通部のシール施工などを実施



貫通部シール施工例

【溢水対策】

配管の破断などであふれた水が、重要施設に影響を及ぼさないよう、建物内の水密化を実施



貫通部水密化施工例

万一の事故の進展に応じた対策を用意「深層防護」

燃料破損を防止する

電源の確保

【ガスタービン発電機の配備】

電源供給の信頼性をさらに向上させるため、配備済の大容量電源装置と仕組みが異なるガスタービン発電機を新たに配備



出力4500kVAを2台配備 (写真はイメージ)

【電源車の配備】

高台電源センターの整備とともに、電源車が建屋に寄り付いて直接送電できるようにするなど、電源供給の複数ルート化を実現



電源車6台が常駐する高台電源センター

【その他】

- 蓄電池容量増強
- 可搬型代替直流電源設備の配備

他

冷却機能の確保

【高圧代替注水設備の設置】

原子炉への注水の信頼性をさらに向上させるため、原子炉の蒸気で駆動する注水ポンプを追加配備



1台配備 (写真はイメージ)

【大容量送水ポンプ車の配備】

冷却機能をより強化するため、配備済の代替注水車(3台)や送水車(2台)に加え、新たに大容量送水ポンプ車を4台配備



写真は配備済の送水車

【その他】

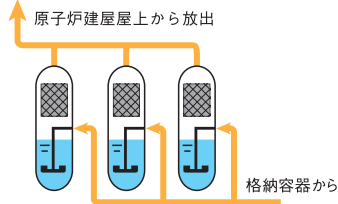
- 淡水貯水槽の設置
- 可搬型熱交換器の配備

他

放射線物質を閉じ込める

閉込機能の確保

【フィルター付格納容器ベント設備の設置】
格納容器内の蒸気などを大気に放出する際に、フィルター装置(水と金属フィルター)を介することで、粒子状の放射性物質の放出量を1/1000以下に抑制



フィルター装置 (図はイメージ)

【水素再結合装置】

損傷した燃料などから発生する水素を、触媒により、酸素と再結合させて取り除くことで、原子炉建屋内での水素爆発を防止



19台配備 (写真はイメージ)

【その他】

- 格納容器代替スプレイの設置
- 放水砲の配備

他

事故対応の基盤整備

事故対応を着実に行うため、活動拠点や監視設備などを強化



免震重要棟の設置 (図はイメージ)



モニタリングカーの追加配備

【その他】

- 国・自治体との防災ネットワークの整備
- 重大事故用計器の設置

他

*東北地方太平洋沖地震の影響で発電所の敷地が一様に1m沈下したことを考慮した数値

《構内特別安全大会を行いました》

4月16日、安全対策など各種工事の遂行と無事故・無災害に一丸となって取り組むため、「女川原子力発電所構内特別安全大会」を開催しました。

大会では、参加者代表の決意表明や全員による安全スローガンの唱和を行いました。

発電所所員、協力企業社員あわせて約1500人が決意を新たにゼロ災害達成を誓い合いました。



《11人の新しい仲間が加わりました》

研修を終えたばかりの新入社員11人が、期待と使命感を胸に、当発電所に配属となりました。

若者らしいフレッシュな感覚と柔軟な発想で、職場に新鮮な風を吹き込んでくれることを期待しています。

発電所、そして地域のこれからの担う人材として育ててまいりますので、よろしくお願いいたします。



《周辺道路の美化活動を行いました》

4月10日、発電所所員、協力企業社員約100人で、発電所周辺道路(小積インター近辺)の美化活動を行いました。

当日は、空き缶やペットボトルなど250袋にもおよぶゴミを回収しました。



女川原子力PRセンターからのお知らせ

「ローズガーデンフェア」開催!!

6月14日(土)から7月6日(日)まで「ローズガーデンフェア」を開催します。

華やかに咲き誇るバラをご覧に、お誘いあわせの上ぜひお越しください。

女川原子力PRセンター(0225-53-3410)

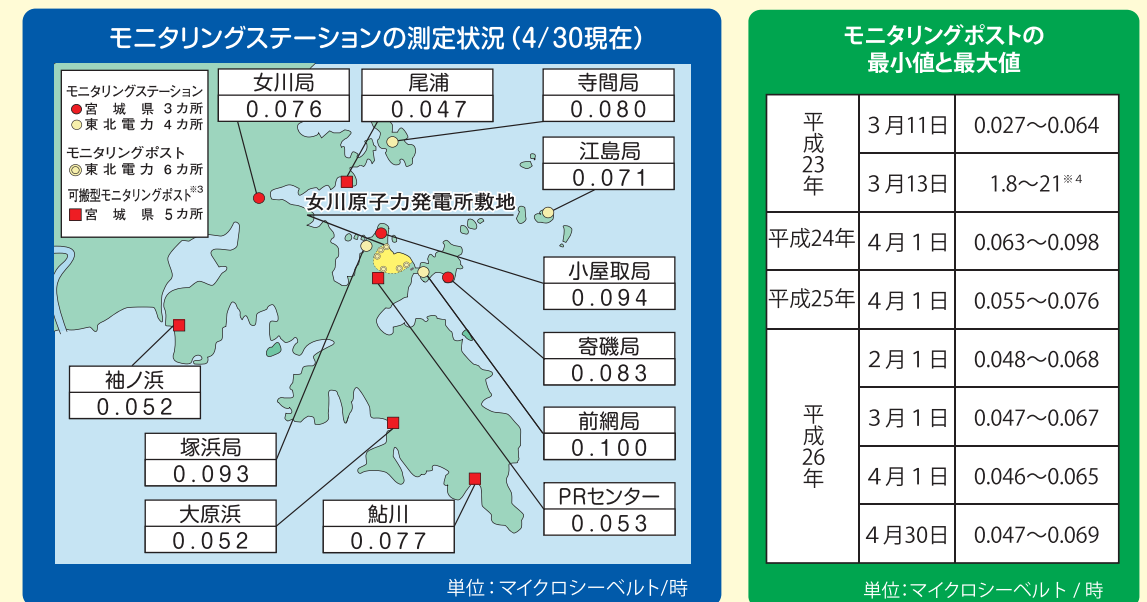
開館時間/9:30~16:30(6月16日(月)は休館日)



《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.069マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(平成23年3月13日)の値、1年後、2年後、至近3カ月の値を掲載しています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。